

ナビの情報と設定

本機では、FM VICS 情報やビーコン VICS 情報、メンテナンス情報など、ドライブに便利な情報を入手することができます。

VICS 情報を利用する	78	目的地の履歴を消去する	95
FM VICS 情報を利用する	78	地図上のアイコンの設定をする	96
ビーコン VICS 情報を利用する	81	地図上に表示されるアイコンの 設定をする	96
VICS 情報の設定をする	83	検索アイコンの表示／消去をする	96
ETC 情報を利用する	84	走行軌跡の設定をする	97
ETC 情報とは	84	ルートの設定をする	98
ETC 情報の画面表示	84	ルート案内の設定をする	98
料金所通過時の案内	84	ルート探索条件の設定をする	102
警告の案内	84	画面の設定をする	104
ETC カード挿入／排出時の案内	85	ナビゲーション画面の 画質を調整する	104
セットアップ時の案内	85	目的地メニュー画面を カスタマイズする	104
最新の利用履歴を読み上げる	85	オープニング画面の設定をする	105
ETC カードの有効期限を表示する	85	画面を非表示にする／時計画面にする	105
ETC 情報の利用履歴を見る	85	時計の表示を設定する	106
ETC の車載器情報を表示する	85	選択項目をハイライト表示する	106
ETC 料金を割り勘にする	86	地図の設定をする	107
ETC の設定をする	87	地図上に表示する情報を設定する	107
その他の情報を利用する	88	自車位置を修正する	107
GPS から現在地の情報を取得する	88	その他のナビの設定をする	108
本機の情報を見る	88	表示言語・音声言語を変える	108
メンテナンス情報を利用する	88	車両の設定をする	108
販売店情報を登録する	90		
ラジオの交通情報を受信する	90		
登録データを編集する	91		
よく行く地点を登録する	91		
よく行く地点を SD カードに バックアップする	93		
よく行くルートを登録する	94		
よく使うジャンルを登録する (お好みアイコンリスト)	95		

VICS 情報を利用する

FM VICS 情報を利用する

VICS (Vehicle Information and Communication System) とは、日本道路交通情報センターからの情報をもとにした道路情報サービスです。

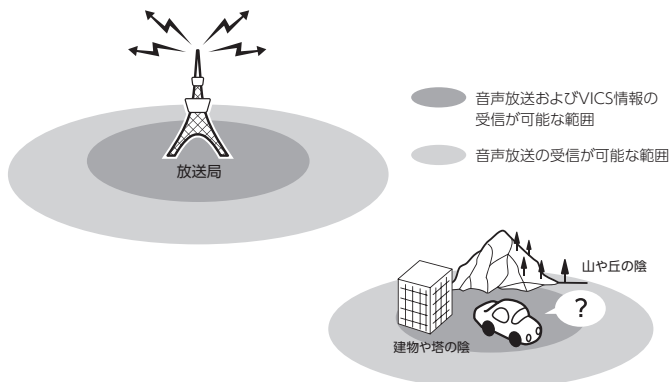
本機は、内蔵の FM 多重受信機で FM 文字多重放送を受信し、広域の交通情報を表示します。渋滞情報、所要時間、事故情報、道路工事情報などが数分ごとに更新されます。

MEMO

表示される FM VICS 情報は、あくまでも参考です。実際の交通規制や道路状況を確認してください。

VICS 情報が取得できないときは

VICS 情報は、音声放送と比べて受信できる距離が半減するため、電波が強くなければ受信できません。受信可能範囲であっても、山、ビルなどの障害物によって電波がさえぎられ、受信できない場合もあります。また、すべての FM ラジオ放送局で VICS 情報を放送しているわけではないので、放送状況を確認してください。



VICS 情報画面の見かた

警告

安全のため、運転者は走行中に操作しない
前方不注意になり、交通事故の原因となるおそれがあります。

VICS 情報が表示された画面は以下のようになります。

画面に表示されるアイコンや渋滞情報を示す線は、「VICS の設定」(P.83) で表示／非表示を設定できます。
また、ルート上に渋滞・規制情報が存在する場合は、それぞれについて音声案内を行います。

MEMO

FM VICS 情報の表示に関する注意

本機を購入してから数年経過するとレベル 3（地域情報）の情報が表示されない場所が増えます。
この現象は、地図データを更新することで改善されます。地図データ更新サービスにつきましてはお買い求めの Honda 販売店にお問い合わせください。



VICS アイコン表示 (P.266)
1km 以下のスケールで表示

受信マーク表示
受信済みの VICS 情報の提供時刻を表示します。

渋滞情報を線で表示
(1km 以下のスケールで表示)
赤色 : 渋滞
オレンジ色 : 混雑
黄色 : 規制
水色 : 順調
200m 以下のスケールでは、渋滞の方向を示す矢印も表示されます。

地図をスクロールしてカーソルを VICS 情報のランドマークに合わせると、VICS アイコン情報が表示されます。VICS アイコン情報は、「地図上に表示する情報を設定する」(P.107) で表示／非表示を設定できます。



VICS アイコン情報
カーソルの置かれたアイコンの情報が表示されます。(2D 地図のみ)

VICS 情報を利用する

ETC 情報を利用する

その他の情報を利用する

登録データを編集する

地図上のアイコンの設定をする

ルートの設定をする

画面の設定をする

地図の設定をする

その他のナビの設定をする

FM VICS 情報を見る

ここでは、図形情報で渋滞情報を表示させる手順を例として、NHK-FM 受信時の操作を説明します。

1 **MENU** ▶ **情報** ▶ **FM多重**

2 見たい情報を選択



図形情報：

渋滞情報を図形表示で確認します。

文字情報：

渋滞情報などを表示します。

※ 地域によっては、情報が発信されない場合があります。

所要時間：

各地への所要時間を見ます。

緊急情報：

FM VICS 情報から受信した緊急情報を見ます。

3 見たい項目の番号を選択

FM VICS 情報が表示されます。



MEMO

- 民放の FM 文字多重放送を見るには、ラジオ画面の設定メニューから操作してください (P.137)。
- 地図の大きさを詳細に変えているときは、各 FM VICS 情報が表示されない場合があります。
- FM VICS 情報が更新されていない場合は、更新前に受信した情報が表示されます。
- FM 多重放送の受信地域を変更することもできます (P.83)。

ビーコン VICS 情報を利用する

別売の VICS 光・電波ビーコンユニット接続時に受信できる情報です。VICS 光・電波ビーコンユニットから受信した最新の簡易図形情報や災害発生時の緊急情報は、自動的に表示され、しばらくすると消えます。また、音声でもお知らせします。

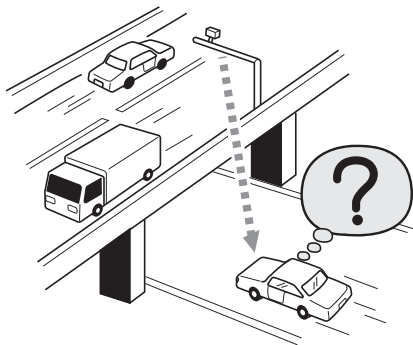
緊急情報が消えた後に、再度最新 VICS 情報を表示させるには、手動で表示させます (P.82)。

ビーコン VICS 情報は、車の走行状態や状況により、受信できなかったり、誤受信することがあります。

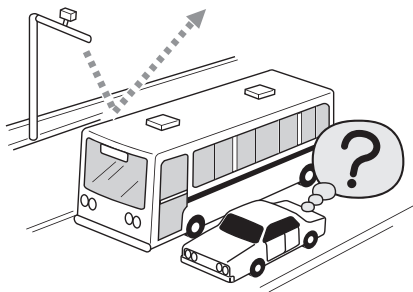
ビーコン情報受信時のご注意

■ 一般道路走行中には

- ・ 高速道路と交差する道路や、近くを平行して走る道路などでは、高速道路の VICS 情報を受信することがあります。

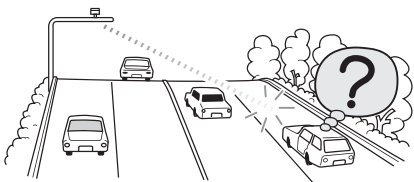


- ・ 道路に設置されている VICS 光・電波ビーコン発信機との間に大型車両などがある場合には、VICS 情報を受信できないことがあります。
- ・ VICS 光・電波ビーコン受信状況により、VICS 情報が受信しにくかったり、対向車線の VICS 情報を受信することがあります。



■ 高速道路走行中には

- ・ トンネル内や幅の広い道路では、VICS 情報を受信できないことがあります。
- ・ 道路に設置されている VICS 光・電波ビーコン発信機との間に大型車両などがある場合には、VICS 情報を受信できないことがあります。
- ・ 豪雪や豪雨時には、VICS 情報を受信しにくいことがあります。



■ VICS 光・電波ビーコンアンテナ（別売）の取り扱いについて

- ・ 別売の VICS 光・電波ビーコンアンテナの表面に、シールなどを貼らないでください。

VICS 情報を利用する

ETC 情報を利用する

その他の情報を利用する

登録データを編集する

地図上のアイコンの設定をする

ルートの設定をする

画面の設定をする

地図の設定をする

その他のナビの設定をする

■ ITS スポットによる情報提供への切り替えについて

新サービスの開始や路側機の老朽化等に伴い、高速道路の VICS ビーコン（2.4GHz）による情報提供は、今後、ITS スポットによる情報提供に移行します。VICS ビーコン（2.4GHz）によって行われていた情報提供は、より広域な情報や安全運転を支援する情報が加わり、ITS スポットによって情報提供されます。高速道路においてはすでに ITS スポットが全線に設置されており、平成 24 年 4 月以降に開通する高速道路においては、ITS スポットが設置されます。（VICS ビーコン（2.4GHz）は原則として設置されません）

既存の VICS ビーコン（2.4GHz）は当面存置されサービスが提供されますが、故障して容易に機能を回復できないなどの場合には、原則として情報は更新されません。

お問い合わせ先：

国土交通省道路局道路交通管理課 ITS 推進室
03-5253-8484

ビーコン VICS 情報を見る

ここでは、ビーコン VICS 情報の図形情報を見る方法を例として説明します。

1 **MENU** ▶ **情報** ▶ **ビーコン情報**

2 見たい情報を選択



図形情報：

渋滞情報を図形表示で確認します。

文字情報：

渋滞情報などを表示します。

所要時間：

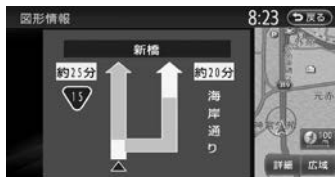
各地への所要時間を見ます。

緊急、注意警戒情報：

ビーコン情報から受信した緊急情報／注意警戒情報を見ます。

3 見たい項目の番号を選択

ビーコン VICS 情報が表示されます。



MEMO

図形情報などを受信すると、自動的に割り込み表示されます。この設定は変更することができます。

VICIS 情報の設定をする

1 (MENU) ▶ (設定) ▶ ナビゲーション

2 VICIS の設定



※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定の内容	設定値
VICIS 表示の対象道路 (*)	VICIS 情報表示の対象となる道路を選択する 設定した内容は、ビーコン VICIS にも適用されます。	すべての道路 [*] ／有料道／一般道／表示しない
地図上の VICIS 表示設定 (*)	表示する VICIS 情報の項目を選択する 設定した内容は、ビーコン VICIS にも適用されます。 ・渋滞・混雑 ・順調 ・事故・規制情報 ・駐車場情報 ・SA・PA の駐車場情報	ON [*] ／OFF ON／OFF [*] ON [*] ／OFF ON [*] ／OFF ON [*] ／OFF
図形情報の割り込み (**)	VICIS 光・電波ビーコンから受信する図形情報を、画面に割り込み表示させるかどうかを設定する	ON [*] ／OFF
図形情報の割り込み時間 (**)	VICIS 光・電波ビーコンから受信する図形情報を、画面に割り込み表示させる時間を設定する	5 秒／10 秒 [*] ／15 秒／20 秒／25 秒／30 秒
FM 多重情報の受信地域選択	FM 多重情報の受信地域の設定を行う ・オート選局 をタッチすると、自転車位置から最も適した地域を自動的に受信します。 ・都道府県選択 をタッチすると、都道府県を選択できます。	オート選局 [*] ／都道府県選択／履歴 1～3

(*) 設定した内容はビーコン VICIS 情報にも適用されます。

(**) 別売の VICIS 光・電波ビーコンユニット接続時のみ設定できます。

MEMO

ビーコン情報を利用するには、別売の VICIS 光・電波ビーコンユニットを接続します。

VICIS 情報を利用する

ETC 情報を利用する

その他の情報を利用する

登録データを編集する

地図上のアイコンの設定をする

ルートの設定をする

画面の設定をする

地図の設定をする

その他のナビの設定をする

ETC 情報を利用する

ETC 情報とは

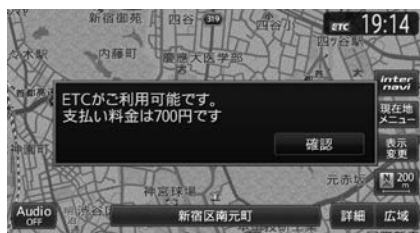
ETC 情報とは、本機と連動する別売の ETC ユニットを接続すると表示される、ETC の料金情報や予告案内、警告情報などです。料金所ゲートを通過するときに、ETC 情報を受信し、画面表示と音声で案内されます。

MEMO

- ・料金情報の案内や履歴の表示を行うには、ETC ユニットに ETC カードがセットされている必要があります。ETC ユニットについて詳しくは、ETC ユニット付属の取扱説明書を参照ください。
- ・表示料金は目安です。
- ・走行中は、操作できる項目が限定されます。
- ・ETC の車載器管理番号などを表示させることもできます (P.85)。

ETC 情報の画面表示

ETC ユニットからの料金情報を受信すると、料金案内が表示されます。表示内容はナビゲーション画面、オーディオ画面ともに同様です。



料金所通過時の案内

ゲート通過可否の案内

ETC ゲートを通行できるかどうかを案内します。

- ・「ETC がご利用可能です」
- ・「ETC がご利用できません」

料金案内

ETC ゲート通過時に料金が徴収された場合、また料金の払い戻しがあった場合に案内されます。

- ・「支払い料金は、xxxx 円です」
- ・「払い戻し金額は、xxxx 円です」

※表示料金は目安です。

予告案内

料金所手前に予告アンテナ／ETC カード入れ忘れお知らせアンテナが設置されている場合のみ案内されます。

- ・「ETC がご利用可能です」
- ・「ETC がご利用できません」
- ・「ETC カードを確認してください」

警告の案内

ETC カードや ETC ユニットの異常が発生した場合、または ETC カードの有効期限が切れている場合／期限切れが近い場合に案内されます。

- ・「ETC カードを確認してください」
ETC カードが故障、またはカードが ETC カードでないときに案内されます。
- ・「ETC に異常が検出されました 販売店に連絡してください」
ETC ユニットの異常が発生したときに案内されます。
- ・「ETC カードが挿入されていません」
ETC カードの入れ忘れ警告を「ON」に設定した場合 (P.87)、本機起動時に案内されます。
- ・「ETC カードの有効期限が切れています ETC がご利用できません」
ETC カードの有効期限が切れているとき、起動時と ETC カード挿入時に案内されます。
- ・「ETC カードを確認しました ETC カードの有効期限は **** 年 ** 月です」
ETC カードの有効期限月の 2 ヶ月前から有効期限まで、起動時と ETC カード挿入時に案内されます。
(例) カード有効期限が 2012 年 3 月の場合、警告の開始は 2012 年 1 月 1 日からになります。
- ・「ETC カードの有効期限が読み取れませんでした」
ETC カードから有効期限データが読み出せなかったときに案内されます。

ETC カード挿入／排出時の案内

- ・「ETC カードを確認しました」
ETC カードを挿入して正常に認証されたときに案内されます。
- ・「ETC カードの有効期限にご注意ください」
カード有効期限案内に対応していない ETC ユニートを接続している場合に、起動時と ETC カード挿入時に案内されます。
- ・「ETC カードが取り出されました」
ETC カードを排出したときに案内されます。
- ・「ETC カードを挿入してください」
ETC カード未挿入で「利用履歴」「最新利用日履歴」「精算」をタッチしたときに案内されます。

セットアップ時の案内

- ・「ETC ユニートがセットアップされていません」
ETC ユニート本体がセットアップされていないときに案内されます。
- ・「ETC ユニートのセットアップは行われませんでした」
ETC ユニートのセットアップが正常に行われなかったときに案内されます。
- ・「ETC ユニートのセットアップが終了しました」
ETC ユニートのセットアップが正常に終了したときに案内されます。

最新の利用履歴を読み上げる

- 1 (MENU) ▶ 情報 ▶ ETC情報
- 2 最新利用履歴の読み上げ

最後に課金された ETC の金額が音声で案内されます。

ETC カードの有効期限を表示する

- 1 (MENU) ▶ 情報 ▶ ETC情報
- 2 カード情報

ETC カードの有効期限（年、月）が表示されます。

ETC 情報の利用履歴を見る

- 1 (MENU) ▶ 情報 ▶ ETC情報
- 2 利用履歴 または 最新利用日履歴

ETC の利用履歴が表示されます。

MEMO

- ・ ETC 情報の履歴は、ETC カードが差し込まれている場合に、新しい利用履歴から最大 100 件分を確認できます。
- ・ 最新利用日履歴を選択した場合は、最新日に利用した分だけ表示されます。
- ・ 一度も使用したことのない新しいカードの場合は、「情報がありません」と表示されます。

ETC の車載器情報を表示する

ETC の車載器情報を表示させることができます。

- 1 (MENU) ▶ 情報 ▶ ETC情報
- 2 車載器情報

ETC の車載器管理番号、型式登録番号、車載器型式が表示されます。

VICS 情報を利用する

ETC 情報を利用する

その他の情報を利用する

登録データを編集する

地図上のアイコンの設定をする

ルートの設定をする

画面の設定をする

地図の設定をする

その他のナビの設定をする

ETC 料金を割り勘にする

ETC 情報の履歴の中から履歴を指定して、希望の人数で割った金額を算出できます。また、駐車料金などの調整金額を含めて算出することもできます。

1 MENU ▶ 情報 ▶ ETC情報

2 精算

3 精算したい履歴を選択 ▶ 決定



MEMO

- 日+ をタッチするごとに1日ずつの履歴が選択されます。
- 日- をタッチするごとに選択した履歴を1日ずつ解除します。

4 + または - で人数を調整



1人あたりの支払い金額が表示されます。

5 ETC 以外にかかった料金がある場合は、駐車料金などを入力

6 金額を入力 ▶ 決定

1人あたりの支払い金額が表示されます。

MEMO

- ETC 履歴の IC ランプ情報が不明の場合、または料金所が新規追加され情報が不足している場合は、「情報なし」と表示されます。
- 計算可能な金額は 100 万円未満です。100 万円以上になると「料金計算の範囲を超えています」と表示されます。

ETC の設定をする

別売の ETC ユニット接続時の設定です。

1 (MENU) ▶ 情報 ▶ ETC情報

2 ETC設定



※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定の内容	設定値
カード挿入アイコン表示	ETC カード挿入時に、画面右上に ETC アイコンを表示させるかどうかを設定する	ON [*] / OFF
本体ブザー音	ETC ユニットのブザー音を鳴らすかどうかを設定する	ON [*] / OFF
音声案内	本機からの音声案内を出力するかどうかを設定する	ON [*] / OFF
カード入れ忘れ警告	ETC カードを忘れ忘れたときに案内させるかどうかを設定する	ON [*] / OFF
カード有効期限案内	ETC カードの有効期限に関する情報を音声と表示で通知するかどうかを設定する - 有効期限月の 2 ヶ月前から有効期限切れまでに、有効期限についての注意が通知されます。 - 有効期限が切れると、有効期限切れにより ETC を利用できないことが通知されます。	ON [*] / OFF
表示割り込み時間	ETC 情報を割り込み表示する時間を設定する	しない、5 秒 [*] 、10 秒、15 秒、30 秒

MEMO

- ETC ユニットが「有効期限通知機能」に対応していないモデルでは、ETC カードの有効期限に関する警告は表示されません。
- 以下の方法でも設定することができます。

(MENU) ▶ 設定 ▶ その他設定 ▶ ETC設定

VICS 情報を利用する

ETC 情報を利用する

その他の情報を利用する

登録データを編集する

地図上のアイコンの設定をする

ルートの設定をする

画面の設定をする

地図の設定をする

その他のナビの設定をする

その他の情報を利用する

GPS から現在地の情報を取得する

GPS から現在地の情報を取得します。

1 (MENU) ► 情報

2 GPS現在地情報



GPS の測位状態、自車位置の緯度・経度、測位衛星・待機衛星それぞれの数が表示されます。

本機の情報を見る

1 (MENU) ► 情報 ► 本体情報

本体情報（メモリー情報）画面が表示されます。



本体情報画面には、TV サーチ情報データの最終更新日、シリアル番号、SD カードの空き容量、地図のバージョン情報が表示されます。

メンテナンス情報を利用する

あらかじめ日付や距離を設定しておくことで、車のオイルや消耗品の交換、点検、免許更新などの時期を通知できます。

設定できるメンテナンス項目は、以下のとおりです。各項目に対して、日付、距離、お知らせ設定、交換間隔設定／更新機能を設定できます。

オイル関連：

エンジンオイル、オイルフィルタ、ミッションオイル、ブレーキオイル

タイヤ関連：

空気圧チェック、タイヤローテーション、タイヤ交換

消耗品：

ワイパーブレード、エアクリーナー、クーラント、バッテリー、ブレーキパッド

点検・車検：

車検、定期点検（日付とお知らせ設定のみ、設定できます）

免許証・保険：

免許証更新、自動車保険更新（日付とお知らせ設定のみ、設定できます）

オリジナル 1～3：

任意の項目を設定できます。（日付とお知らせ設定のみ、設定できます）

MEMO

お車の使用状況により、お知らせするメンテナンス時期と、実際に必要なメンテナンス時期に誤差が生じる場合があります。

お知らせ設定をする

ここでは、エンジンオイル交換のメンテナンス時期を設定する方法を例として説明します。

1 MENU ► 情報 ►

メンテナンス情報

2 オイル関連

MEMO

オリジナル1 ～ オリジナル3 をタッチした場合→手順 4 へ

3 エンジンオイル

4 各項目を設定



設定できる項目は以下のとおりです。
設定項目の内容は、メンテナンス項目によって異なります。

お知らせ表示：

メンテナンス時期をお知らせ表示するかどうかを設定します。

お知らせ日：

お知らせする日を設定します。

交換間隔：

1 ヶ月単位でお知らせする交換間隔を設定します。

例：

「交換間隔」を 24 ヶ月に設定し「交換完了」をタッチすると、現在の日付から 24 ヶ月後がお知らせ日に設定されます。お知らせ日に、再度同じ間隔で案内させる場合は、「交換完了」をタッチすると、さらに 24 ヶ月後がお知らせ日に設定されます。

お知らせ距離：

お知らせする走行距離を設定します。計測される走行距離と実際の走行距離では誤差が生じる場合があります。

名称：

メンテナンス項目の名前を設定します。手順 2 で **オリジナル1** ～ **オリジナル3** を選択したときのみ表示されます。

MEMO

交換完了 をタッチすると、設定した交換間隔でお知らせ日が更新され、走行距離が 0 に戻ります。

お知らせメッセージを確認する

メンテナンス項目が設定され、設定した年月日や走行距離に達すると、次に本機を起動したときにお知らせのメッセージが表示されます。

1 確認

MEMO

後で見る をタッチすると、後からメンテナンス項目を確認できます。「**お知らせ設定をする**」(P.89)の手順 2、3 で **!** が表示されている項目がお知らせされた項目です。**交換完了** をタッチすると、**!** は消えます。

2 お知らせ項目を選択

次のメンテナンス時期を設定します。

MEMO

お店へ行く をタッチすると、登録した販売店までのルートが設定されます。

VICS 情報を利用する

ETC 情報を利用する

その他の情報を利用する

登録データを編集する

地図上のアイコンの設定をする

ルートの設定をする

画面の設定をする

地図の設定をする

その他のナビの設定をする

販売店情報を登録する

販売店の情報を登録しておくと、メンテナンス情報お知らせ時に販売店ヘルート案内できます。

1 **MENU** ▶ **情報** ▶

メンテナンス情報

2 **販売店情報**

3 **販売店登録**

4 **登録したい販売店を選ぶ (P.37)**

地域やキーワードなどで、候補を絞り込んだり、現在地から近い順や読み順などの並び替えができます。

5 **決定**

6 **はい**

販売店が登録されます。設定した販売店の名称、電話番号、位置は自動で入力されます。

■ 販売店を登録したら

販売店情報を登録した後の販売店情報画面およびお知らせ項目確認画面には、**お店へ行く**が表示されます。タッチすると、販売店までの地図とルート選択メニューが表示されます。

ルート選択メニューの **案内開始** をタッチすると、販売店までのルートが設定されます。

MEMO

販売店の名称、電話番号、担当者、位置を編集したい場合は、販売店情報画面で各項目をタッチしてください。

ラジオの交通情報を受信する

1 **AUDIO** ▶ **交通情報**

交通情報を受信します。



周波数を選択する場合は、**1620kHz** または **1629kHz** をタッチします。

MEMO

解除 をタッチすると、交通情報を聞く前に使っていたオーディオに戻ります。

登録データを編集する

よく行く地点を登録する

よく行く地点を 400 件まで登録リストに登録できます。登録した地点は登録リストから呼び出せます。

MEMO

本機の登録リストに登録した地点は、4,500 件まで SD カードに書き出せます。最大 10 グループ（1 グループの最大登録件数は 450 件）保存することができます。

登録リストに登録する

1 登録したい地点を探す (P.37)

2 ここに登録



地点が登録リストに登録されます。

MEMO

- 現在地を登録する場合は、**現在地メニュー** ▶ **ここを登録** をタッチします。
- スクロール先の地点を登録する場合は、地図をスクロール ▶ **決定** ▶ **ここを登録** をタッチします。

登録リストを並べ替える

1 (MENU) ▶ 設定 ▶

ナビゲーション ▶

登録データの編集・消去

2 登録地点

3 並べ替え

MEMO

新規登録 をタッチすると、地点を探して登録する画面が表示されます。

4 並べ替える種類を選択



登録順：

登録した日付の新しい順に表示します。

読み順：

50 音順に表示します。

アイコン順：

登録地に設定されたアイコンの順に表示します。

グループ指定：

タッチすると、グループ選択画面が表示されます。並べ替えるグループを選択すると、グループ指定順に表示します。

地点のデータを編集する

1 (MENU) ▶ 設定 ▶

ナビゲーション ▶

登録データの編集・消去

2 登録地点

3 登録地点を選択

4 編集

VICS 情報を利用する

ETC 情報を利用する

その他の情報を利用する

登録データを編集する

地図上のアイコンの設定をする

ルートの設定をする

画面の設定をする

地図の設定をする

その他のナビの設定をする

5 項目を選択 ▶ 登録地点の内容を編集



地図表示：

地図上のアイコン表示（登録地番号など）を ON/OFF します。

名称：

名称を設定します。名称入力後、**決定** をタッチしてください。

ヨミ：

読みを設定します。読みを入力後、**決定** をタッチしてください。

アイコン：

登録地点に割り当てるアイコンを設定します。

アラーム音：

車が登録地に近づいたときに鳴るアラーム音を設定します。

アラーム方向：

車が登録地に近づいたときにアラームを鳴らすときの進入方向を設定します。設定した方向から車が近づいたときにアラーム音が鳴ります。方向設定後、**決定** をタッチしてください。

アラーム距離：

自転車位置とアラームを鳴らす登録地までの距離を設定します。車が設定した距離内まで登録地に近づいたときにアラーム音が鳴ります。

電話番号：

登録地点の電話番号を設定します。電話番号入力後、**決定** をタッチしてください。

グループ：

登録地を所属させるグループを選択します。

登録番号：

登録番号を表示、または変更できます。

地点の位置を修正する

1 **MENU** ▶ **設定** ▶

ナビゲーション ▶

登録データの編集・消去

2 **登録地点**

3 **登録地点を選択**

4 **位置を修正**

5 **地図をスクロールして位置を修正**

MEMO

微調整 をタッチすると、詳細な修正ができます (P.25)。

6 **決定**

リストから地点を消去する

1 **MENU** ▶ **設定** ▶

ナビゲーション ▶

登録データの編集・消去

2 **登録の消去** ▶ **登録地点の消去**

3 **1件消去**

MEMO

一括消去 をタッチすると、登録地点をすべて消去します。

4 **地点を選択** ▶ **はい**

選択した地点が登録リストから消去されます。

よく行く地点を SD カードに バックアップする

登録地点を SD カードに書き出す

本機の登録リストから登録地点を選択して、SD カードに書き出すことができます。SD カードに保存できる登録地点の数は、最大 4,500 件です。最大 10 グループ（1 グループの最大登録件数は 450 件）まで登録できます。

- 1 **MENU** ▶ **設定** ▶
SDメモリーカード
- 2 **登録地点**
- 3 **バックアップ**
- 4 **登録地点を選択** ▶ **決定**
- 5 **グループを選択**
- 6 **はい**

選択した登録地点が SD カードに書き出されます。

MEMO

登録地点の書き出しはバックアップとして保存されます。

登録地点を SD カードから取り込む

SD カード内の登録地点を、本機の登録リストに最大 400 件まで取り込むことができます。

- 1 **MENU** ▶ **設定** ▶
SDメモリーカード
- 2 **登録地点**
- 3 **バックアップデータの取り込み**
- 4 **グループを選択**
- 5 **登録地点を選択** ▶ **決定**

選択した地点が登録リストに取り込まれます。

登録地点のグループ名を変更する

SD カード内の登録地点グループの名称を変更することができます。

- 1 **MENU** ▶ **設定** ▶
SDメモリーカード
- 2 **登録地点**
- 3 **SDメモリーカード内グループフォルダ名の編集**
- 4 **グループを選択**
- 5 **名称を入力** ▶ **決定**

グループ名が変更されます。

SD カードの登録地点を消去する

SD カード内の登録地点を消去することができます。

- 1 **MENU** ▶ **設定** ▶
SDメモリーカード
- 2 **登録地点**
- 3 **SDメモリーカード内バックアップデータの消去**
- 4 **登録地点が所属するグループを選択**
- 5 **登録地点を選択** ▶ **決定**
- 6 **はい**

選択した登録地点が SD カードから消去されます。

VICS 情報を利用する

ETC 情報を利用する

その他の情報を利用する

登録データを編集する

地図上のアイコンの設定をする

ルートの設定をする

画面の設定をする

地図の設定をする

その他のナビの設定をする

よく行くルートに登録する

よく行くルートを5件まで本機に登録できます。
登録したルートは登録ルートから呼び出せます。

MEMO

本機能は、探索されたルートそのものを登録するものではなく、経由地・目的地・区間探索条件の組み合わせをセットで登録するものです。そのため、登録ルートと呼ば出したときに実際に案内されるルートは、ルート登録を行ったときのルートとは異なる場合があります。

登録ルートに登録する

1 ルートを設定 (P.55)

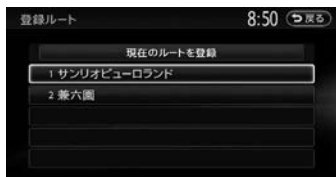
2 **MENU** ▶ **設定** ▶

ナビゲーション ▶

登録データの編集・消去

3 **登録ルート**

4 **現在のルートを登録** ▶ **はい**



現在設定しているルートが本機に登録されます。

登録ルートを編集する

登録済みのルートを編集します。

1 **MENU** ▶ **設定** ▶

ナビゲーション ▶

登録データの編集・消去

2 **登録ルート**

3 **編集するルートを選択**

4 **項目を選択** ▶ **登録ルートの内容を編集**



名称変更：

登録ルートの名称を設定します。名称入力後、**決定** をタッチします。

現在ルートに入替：

現在設定しているルートを、登録済みのルートに上書きします。

消去：

登録済みのルートを消去します。

5 **終了**

リストからルートを消去する

1 **MENU** ▶ **設定** ▶

ナビゲーション ▶

登録データの編集・消去

2 **登録の消去** ▶ **登録ルートの消去**

3 **1件消去**

MEMO

一括消去 をタッチすると、登録ルートをすべて消去します。

4 **登録ルートを選択** ▶ **はい**

選択したルートが、登録ルートリストから消去されます。

よく使うジャンルを登録する (お好みアイコンリスト)

よく使う施設のジャンルを5つまで本機に登録できます。ジャンルを登録しておく、目的地をジャンルで探すときにすばやく呼び出せて便利です。コンビニやガソリンスタンドは、ブランド名まで指定して登録することもできます。

- 1 MENU ▶ 目的地 ▶ 他の検索方法
- 2 周辺検索
- 3 お好み変更
- 4 登録したいお好み番号を選択



MEMO

- ジャンルが表示されているお好み番号を選択すると、ジャンルが上書きされます。
- お好み消去** をタッチすると、お好みアイコンリストに登録したジャンルを消去できます。

- 5 ジャンルを選択

6 さらにジャンルを選択

MEMO

- 選択したジャンル内のすべてのジャンルが登録されます。
- 詳細** をタッチすると、ブランド名を設定できます。

よく使うジャンルが登録され、周辺検索メニュー画面に選択したジャンルのアイコンが表示されます。



目的地の履歴を消去する

今まで目的地として設定した地点を消去します。

- 1 MENU ▶ 設定
- 2 ナビゲーション
- 3 登録データの編集・消去
- 4 登録の消去
- 5 目的地履歴の消去

最近の行き先の全件消去：

すべての目的地履歴を消去します。

最近の行き先の1件消去：

目的地履歴から1件ずつ選択して消去します。

前回出発地の消去：

前回ルート案内した際の出発地点履歴を消去します。

VICS 情報を利用する

ETC 情報を利用する

その他の情報を利用する

登録データを編集する

地図上のアイコンの設定をする

ルートの設定をする

画面の設定をする

地図の設定をする

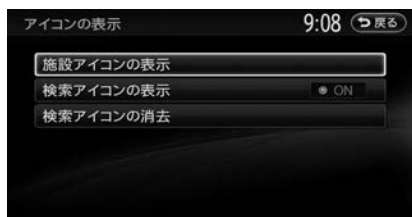
その他のナビの設定をする

地図上のアイコンの設定をする

地図上に表示されるアイコンの設定をする

1 (MENU) ▶ (設定) ▶ ナビゲーション

2 アイコンの表示



設定項目	設定の内容	設定値
施設アイコンの表示	地図上に表示される施設を示すアイコンの種類を選択する • 複数のジャンルを選択できます。 • 詳細 をタッチすると、ジャンル内のブランドまで指定できます。	初期設定では、以下が表示されています。 • Honda Cars • ホンダ（オートテラス店）
検索アイコンの表示	周辺検索 (P.43) で探した施設に表示されるアイコンの表示／非表示を切り替える	ON * / OFF
検索アイコンの消去	検索アイコンの表示を地図上から消去する	—

検索アイコンの表示／消去をする

MEMO

検索アイコンとは、周辺検索 (P.43) で検索すると表示される、矢印付きのアイコンを指します。

1 (MENU) ▶ (設定) ▶ ナビゲーション

2 アイコンの表示

検索アイコンの表示：

検索アイコンの表示／非表示を切り替えます。

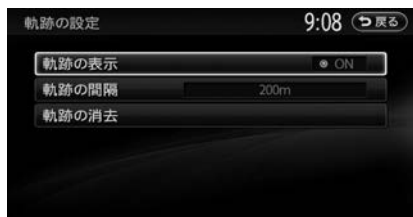
検索アイコンの消去：

検索アイコンの表示を地図上から消去することができます。[はい](#) にタッチします。

走行軌跡の設定をする

1 (MENU) ▶ (設定) ▶ ナビゲーション

2 軌跡の設定



※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定の内容	設定値
軌跡の表示	地図上の軌跡マークの表示／非表示を切り替える	ON [*] ／OFF
軌跡の間隔	走行軌跡のポイントを置く間隔を設定する 選択した間隔ごとにポイントが置かれます。走行軌跡のポイントは、3,000 を超えると古いものから順に消去されます。軌跡の間隔を長く設定すると、長い距離の軌跡を表示できるようになります。	50m ／ 100m ／ 200m [*] ／ 500m
軌跡の消去	走行軌跡の記録（本機への保存情報）を消去する 一度消した走行軌跡は再度表示できません。	—

MEMO

- 車が走行すると、設定された間隔でポイントが置かれます。これを走行の軌跡情報といいます。ポイント数は、3,000 までです。
- 長距離の軌跡情報を使いたい場合は、間隔を広く設定することをおすすめします。
- 軌跡マークの表示例は、P.71 をご参照ください。

VICS 情報を利用する

ETC 情報を利用する

その他の情報を利用する

登録データを編集する

地図上のアイコンの設定をする

ルートの設定をする

画面の設定をする

地図の設定をする

その他のナビの設定をする

ルートの設定をする

ルート案内の設定をする

1 (MENU) ▶ 設定 ▶ ナビゲーション

2 ルート案内の設定



※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定の内容	設定値
案内音量	音声案内の音量を、通常走行時と高速走行時とに分けて設定する ・走行速度が 80km/h を超えると、高速走行時の音量設定で案内されます。	レベル 1 ～ 16 (通常走行時: レベル 6 [*] 、 高速走行時: レベル 7 [*])
案内・メッセージ音声	音声案内などのナビゲーション音声を出力するかしないかを選択する	ON [*] / OFF
ルート音声案内の詳細設定	音声案内や案内表示に関する詳細設定を行う ・交差点ガイド設定 (P.100) 交差点での音声案内および案内表示を設定する ・レーンガイド ルート案内中の通過交差点に対して、レーン規制に注意する必要がある場合に音声で案内をする ・料金ガイド ・合流ガイド ・踏み切りガイド 踏み切りでの音声案内および案内表示を設定する	— ON [*] / OFF ON [*] / OFF ON [*] / OFF 表示しない / 案内中に表示する [*]
音声案内時にオーディオ音量を下げる	音声案内時、一時的にオーディオの音量を下げる	ON [*] / OFF
案内音声	音声案内の言語を選択する	通常音声 [*] / 英語 / 中国語 / 韓国語
拡大図設定 (P.72)	高速入り口と高速分岐において、拡大図を表示するかどうかを、それぞれ選択する ・高速入口の画像表示 ・高速分岐の画像表示	 ON [*] / OFF ON [*] / OFF
到着予想時刻の表示切替	到着予想時刻を表示する地点を設定する	目的地 [*] / 最寄の経由地

設定項目	設定の内容	設定値
AV 画面での割り込み (*)	オーディオ画面表示中の、交差点案内の割り込み表示／非表示を切り替える	ON * / OFF
到着予想時刻の速度設定	到着予想時間を計算するための基準となる速度を設定する (P.101)	—
その他の設定	ルート案内に関するその他の設定をする ・一般道の方面看板表示／通過交差点の情報表示 一般道の方面看板表示と通過交差点の情報表示をするかどうかを、それぞれ選択する ・オートリルート ルート案内中、ルートを外れてしまったときに、自動的に元のルートに戻るよう再設定する	表示しない／案内中に表示する／常時表示する * ON * / OFF

(*) 「ON」 に設定すると、オーディオ OFF の画面の状態でも、交差点案内は表示されます。

VICS 情報を利用する

ETC 情報を利用する

その他の情報を利用する

登録データを編集する

地図上のアイコンの設定をする

ルートの設定をする

画面の設定をする

地図の設定をする

その他のナビの設定をする

交差点ガイドの設定をする

■ ガイド設定と音声案内回数

- 1 **MENU** ▶ **設定** ▶ **ナビゲーション**
- 2 **ルート案内の設定**
- 3 **ルート音声案内の詳細設定**
- 4 **交差点ガイド設定**

	シンプル設定 ON	親切設定 ON
ジャストガイド ON	音声案内 3 回	音声案内 4 回
ジャストガイド OFF	音声案内 2 回	音声案内 3 回

交差点ガイド設定画面が表示されます。
現在の設定状態が、画面右側の「ジャストガイド」「交差点ガイド」「事前ガイド」に表示されます。



ジャストガイド：

交差点直前で音声案内を行います。初期設定は「ON」です。

ランドマークガイド：

交差点でのランドマーク表示と、ランドマークを含めた音声案内を行います。初期設定は「ON」です。

例：

「ON」の場合

まもなく、〇〇〇（施設名）の手前を右方向です。

「OFF」の場合

まもなく、右方向です。

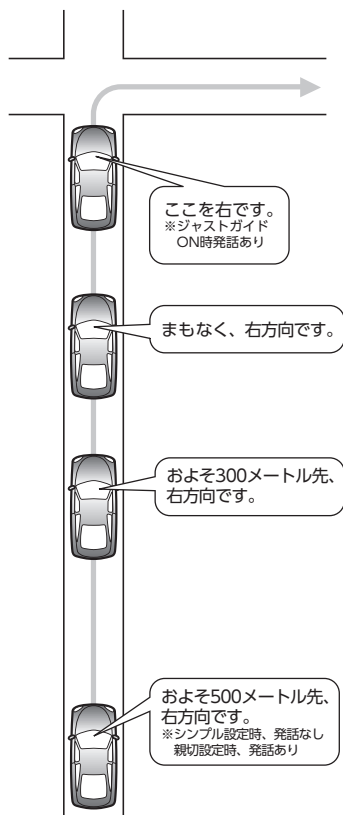
親切設定：

交差点の 500m 手前と 300m 手前で、事前に音声案内を行います。

シンプル設定：

交差点の 300m 手前で音声案内を行います。

■ 一般道でのガイド位置と発話内容



到着予想時刻の計算基準速度を設定する

- 1 **MENU** ▶ **設定** ▶ **ナビゲーション**
- 2 **ルート案内の設定**
- 3 **到着予想時刻の速度設定**
- 4 各設定の **+** または **-**



到着予想時刻の計算基準となる速度が設定されます。

自動計算：

統計交通情報などを考慮して、自動で速度を設定します。

この設定がONのときは、道路ごとの速度設定は考慮されません。

高速道路：

高速道路走行時の速度を5～120km/hに設定できます。

その他有料道路：

有料道路走行時の速度を5～100km/hに設定できます。

国道・都道府県道・主要道：

国道・都道府県道・主要道走行時の速度を5～80km/hに設定できます。

細街路：

細街路走行時の速度を5～30km/hに設定できます。

MEMO

- ・工場出荷時は、「自動計算」に設定されています。
- ・**設定を初期状態に戻す** をタッチすると、それぞれの設定速度が初期値に戻ります。

VICS 情報を利用する

ETC 情報を利用する

その他の情報を利用する

登録データを編集する

地図上のアイコンの設定をする

ルートの設定をする

画面の設定をする

地図の設定をする

その他のナビの設定をする

ルート探索条件の設定をする

探索条件の設定をする

ルート探索時の優先路を設定します。

- 1 MENU ▶ 設定 ▶ ナビゲーション
- 2 ルート探索条件の設定
- 3 探索条件

有料優先：

有料道路を優先的に使用し、目的地までの所要時間が短くなるルートです。

一般優先：

一般道路を優先的に使用し、目的地までの所要時間が短くなるルートです。

距離優先：

一般道路を優先的に使用し、目的地までの距離が短くなるルートです。

ルートが設定されているときは、選択した道路を優先して、ルートを再探索します。

MEMO

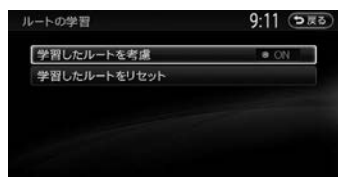
- 「学習したルートをリセット」をタッチすると、ルートの学習をリセットすることができます。地図データを更新した場合も、学習内容はいったんリセットされ、再び学習が行われます。
- ルートの学習は、走行履歴を使用してありますが、お客様が想定される結果と合わない場合があります。

ルートの学習の設定をする

自宅から一定範囲（半径約 3km）の走行履歴を考慮するかどうかを設定します。何度も走行した道路ほどルートに採用されやすくなります。

ルートの学習を考慮するには、あらかじめ自宅を設定しておく必要があります (P.34)。

- 1 MENU ▶ 設定 ▶ ナビゲーション
- 2 ルート探索条件の設定
- 3 ルートの学習 ▶
学習したルートを考慮



その他の探索条件を設定する

ルート案内に関するいろいろな探索条件が選択できます。

- 1 (MENU) ▶ (設定) ▶ ナビゲーション
- 2 ルート探索条件の設定
- 3 その他の条件



※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定の内容	設定値
時間規制道路	時間規制道路の時間規制を考慮するかどうかを選択する	規制に従う（推奨） [*] ／規制情報を使わない／通らない
冬季通行止め	冬季通行規制を考慮するかどうかを選択する	規制に従う（推奨） [*] ／規制情報を使わない／通らない
フェリー航路を使う	フェリー航路を使用するかどうかを選択する	ON / OFF [*]
統計交通情報を考慮	統計交通情報（*）を考慮するかどうかを選択する	ON [*] / OFF
リアルタイム交通情報を考慮	受信したインターネットナビ交通情報やFM VICS情報、ビーコンVICS情報などの交通情報を考慮するかどうかを選択する	ON [*] / OFF
スマートICを考慮	スマートICを出入り口として考慮するかどうかを選択する ・設定をONにすると、ETCユニットの接続、ETCカードの挿入の有無にかかわらず、スマートICを利用する経路を設定します。	ON / OFF [*]

(*) 統計交通情報とは、過去の1年分のVICS情報から、曜日、時間により分類し、統計処理したデータです。

VICS 情報を利用する

ETC 情報を利用する

その他の情報を利用する

登録データを編集する

地図上のアイコンの設定をする

ルートの設定をする

画面の設定をする

地図の設定をする

その他のナビの設定をする

画面の設定をする

ナビゲーション画面の 画質を調整する

- 1 (MENU) ▶ 設定 ▶ 画質調整
- 2 明るさ または コントラスト
- 3 + または -
- 4 戻る

調整した画質に設定されます。

MEMO

- 画質は昼画面と夜画面でそれぞれ設定できます。
- オーディオ映像画面（映像ソース間で共通）、カメラ画面の画質調整については、各ページの説明をご覧ください。

目的地メニュー画面を カスタマイズする

目的地メニュー画面に表示させるキーの順序を変更できます。

選択した項目を、目的地メニューの大きなキーとして割り当てます。

- 1 (MENU) ▶ 目的地
- 2 ⇄
- 3 項目を3箇所選択

MEMO

- 選択解除 をタッチすると、現在選択されている項目がすべて解除されます。
- 3項目を選択しないと、決定 キーは表示されません。
- 初期に戻す をタッチすると工場出荷時の表示に戻り、名称、電話、住所が大きなキーで表示されます。

- 4 決定

選択した項目が、目的地メニュー画面の大きなキーに表示されます。



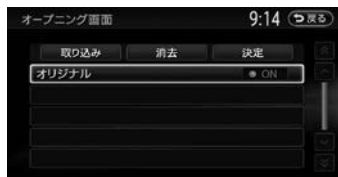
オープニング画面の設定をする

本機を起動したときに表示されるオープニング画面を設定します。あらかじめSDカードを使って、オープニング画面を本機に取り込んでおく必要があります (P.201)。

MEMO

走行中は本操作を行えません。

- 1 **MENU** ▶ **設定**
- 2 **オープニング画面**
- 3 **オープニング画面を選択** ▶ **決定**



- 4 **はい**
- 選択したオープニング画面が設定されます。

MEMO

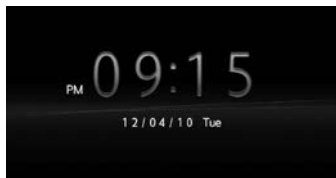
- **消去** をタッチすると、SDカードから取り込んだオープニング画面データを消去できます。
- **オリジナル** を選択すると、工場出荷時の画像に設定されます。

画面を非表示にする／時計画面にする

画面を非表示にします。

- 1 **⏻** (長押し)
- 2 **画面消し**

この画面で **時計画面表示** をタッチすると画面全体に時計が表示されます。



MEMO

- 再度画面を表示させるには、以下のいずれかの操作を行います。
- 画面をタッチする
- **MENU**、**現在地**、**AUDIO**、**⚙** のいずれかを押す
- 画面が消えた状態でエンジンキーをOFFにした場合は、画面消し状態は解除されます。

VICS 情報を利用する

ETC 情報を利用する

その他の情報を利用する

登録データを編集する

地図上のアイコンの設定をする

ルートの設定をする

画面の設定をする

地図の設定をする

その他のナビの設定をする

時計の表示を設定する

画面に表示される時計は、GPS 信号を受信すると自動で表示されます。

- 1 (MENU)
- 2 (設定) ▶ (その他設定) ▶ (時計)
- 3 各キーで時計表示を設定



時計表示（地図・メニュー）：

各画面で時計を常に表示させるかどうかを設定します。

時計表示（オーディオ映像画面）：

テレビ／DVD／VTR／iPod ビデオなど、映像ソースのオーディオ画面で時計を表示させるかどうかを設定します。

24 時間表示：

時刻の表示形式を 24 時間表示／12 時間表示で切り替えます。

オフセット調整：

1 分単位で時刻を調整できます。調整できる範囲は、－ 59 分～＋ 59 分です。

選択項目をハイライト表示する

- 1 (MENU) ▶ (設定) ▶ (その他設定)
- 2 カーソル表示

画面上で選択している項目がハイライト表示されます。

地図の設定をする

地図上に表示する情報を設定する

- 1 (MENU) ▶ 設定 ▶ ナビゲーション
 - 2 その他設定
 - 3 設定項目をタッチし、設定を行う
- 現在地名プレート表示の常時非表示：
地図画面のマルチインフォメーションキーを常時表示／非表示を切り替えます。
- スクロール地点情報表示：
スクロール先の緯度・経度、マップコードの表示／非表示、また、スクロール中にカーソルをアイコンにあてた場合の情報の表示／非表示を切り替えます。
- ・登録地アイコン情報
 - ・VICS アイコン情報 (2D 地図のみ)
 - ・行き先アイコン情報
 - ・緯度・経度情報
 - ・マップコード
- センサーの学習リセット：
距離係数と 3D センサーの学習記録を初期化 (リセット) します。
タイヤを交換したときや、タイヤチェーン着脱時などに学習記録を初期化すると、学習時間が短くなります (P.234)。
- コントロールバー自動消し：
地図上の AV コントロールバーの表示を自動的に非表示にするかどうかを選択します。

自車位置を修正する

- 1 (MENU) ▶ 設定 ▶ ナビゲーション
- 2 その他の設定
- 3 現在地修正
- 4 正しい自車位置に移動 (P.37)
- 5 場所を確認 ▶ 決定
- 6 ◀ または ▶ ▶ 決定



自車位置が修正され、現在地地図画面に戻ります。

VICS 情報を利用する

ETC 情報を利用する

その他の情報を利用する

登録データを編集する

地図上のアイコンの設定をする

ルートの設定をする

画面の設定をする

地図の設定をする

その他のナビの設定をする

その他のナビの設定をする

表示言語・音声言語を変える

目的地メニュー画面や検索結果画面などの一部を、選択した言語で表示することができます。または、一部の音声言語を切り替えられます。

1 MENU ▶ 設定 ▶ ナビゲーション

2 言語選択

3 Text または Voice

▶ 言語を選択

Text をタッチした場合は、以下の画面でキーの名称や配列が変わります。また、「マップコード」と「電話」をタッチした後に表示される画面では、すべて選択した言語の表示になります。

メニュー画面



「目的地」、「戻る」が選択した言語の表示になります。

目的地メニュー画面



メニュー名、「マップコード」、「電話」、「戻る」が選択した言語の表示になります。

Voice をタッチした場合は、案内音声言語が一部切り替わります。

MEMO

- 目的地メニュー画面を日本語以外の表示にすると、 は操作できません。
- 「TV サーチ」は、**他の検索方法** をタッチして表示される、その他の方法で探すメニュー画面に移動します。

検索結果画面



メニュー名、「案内開始」、「戻る」が選択した言語の表示になります。

車両の設定をする

有料道路の料金表示時に、設定した車種が反映されます。

1 MENU ▶ 設定 ▶ その他設定

2 車両設定

3 ナンバープレートを選択



「軽車両（軽自動車）」、「小型車両（5/7 ナンバー）」、「普通車両（3 ナンバー）」、「特定車両（8 ナンバー）」から選択します。初期値は「小型車両（5/7 ナンバー）」です。

入力した車種情報が設定されます。

電話を利用する

本機に Bluetooth 対応の携帯電話を接続して、ハンズフリーで電話を使用することができます。

Bluetooth（ブルートゥース）とは	110	発着信履歴を消去する	121
Bluetooth 対応機器を使用される前 にお読みください	111	通話音量と着信音の設定をする	121
携帯電話を登録する（ペアリング）	112	本機の Bluetooth 機能について	122
本機に登録（ペアリング）する	112	Bluetooth 機能の OFF / ON 切り替えについて	122
接続する携帯電話を切り替える	113	パスキー・デバイス名称の 変更について	122
登録した携帯電話を消去する	113		
携帯電話を利用する	114		
通話中の画面	114		
番号を入力して電話をかける	115		
短縮ダイヤルから電話をかける	115		
発着信履歴からかける	116		
電話帳から電話をかける	116		
施設情報から電話をかける	116		
電話を受ける	117		
電話を切る	117		
電話の設定をする	118		
短縮ダイヤルを登録する	118		
短縮ダイヤルの編集をする	118		
短縮ダイヤルを消去する	119		
電話帳を登録する	119		
電話帳のデータを消去する	120		

Bluetooth（ブルートゥース）とは

Bluetoothとは、産業団体 Bluetooth SIG により提唱されている携帯情報機器向けの短距離無線通信技術です。2.4GHz 帯の電波を利用して Bluetooth 対応機器どうしで通信を行います。

本機では、Bluetooth 対応機器（携帯電話およびオーディオ機器）を接続して利用できます。

Bluetooth 対応機器を接続するには、本機に登録（ペアリング）する必要があります（P.112）。

MEMO

- 本機では、Bluetooth 対応携帯電話（ハンズフリー）と Bluetooth オーディオ機器を同時に使用することができます。ただし、音声についてはハンズフリーを優先します。
- 携帯電話およびオーディオ機器は、Bluetooth 方式に対応しているものを使用してください。ただし、携帯電話、オーディオ機器の種類によっては、ご利用になれない場合やご利用いただける機能に制限がある場合があります。
- 携帯電話、オーディオ機器の収納場所、本機との距離によっては、接続できない場合があります。
本機と Bluetooth 対応機器との間に障害物がないようにして、ご使用ください。
- 携帯電話、オーディオ機器について詳しくは、各取扱説明書を参照ください。

Bluetooth 対応携帯電話の対応機種や設定方法については、インターナビのホームページ（<http://www.honda.co.jp/internavi/>）を参照ください。本機は、以下の Bluetooth プロファイルに対応しています。

ハンズフリープロファイル（HFP）

本機で Bluetooth 対応機器とハンズフリーで通話する

オブジェクトプッシュプロファイル（OPP）

Bluetooth 対応機器から本機に電話帳などを転送する

オーディオプロファイル（A2DP、AVRCP）

Bluetooth 対応機器と接続し、ワイヤレスで音楽の再生と簡易コントロールを行う

ダイヤルアップネットワークプロファイル（DUN）

本機で Bluetooth 対応機器をネットワークに接続し、データ通信を行う（VXM-122VFi のみ）

フォンブックアクセスプロファイル（PBAP）

携帯電話のメモリーを読み出す

※ Bluetooth プロファイルに対応している機器であっても、相手機器の特性や仕様によっては接続できなかったり、表示や動作が異なるなどの現象が発生する場合があります。

Bluetooth 対応機器を使用される前にお読みください

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、アマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. この機能を使用する前に、近くで移動体識別用構内無線局及び、特定小電力無線局、アマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器から移動体識別用構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を移動するか又は、電波の発射を停止し、電波干渉を避けてください。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局、アマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことがおきたときは、お買い求めの Honda 販売店、または、(株) ホンダアクセスお客様相談室までご連絡ください。

Bluetooth(ブルートゥース)とは

Bluetooth 対応機器を使用される前にお読みください。

携帯電話を登録する (ペアリング)

携帯電話を利用する

電話の設定をする

本機の Bluetooth 機能について

携帯電話を登録する（ペアリング）

はじめて Bluetooth 対応携帯電話を利用するときは、本機に登録（ペアリング）する必要があります。

MEMO

走行中はペアリングを実行できません。

本機に登録（ペアリング）する

1

MENU



MEMO

携帯電話が 1 台も登録されていない場合は、電話機を登録するよう、メッセージが表示されます。

2

電話機登録



MEMO

MENU



設定

Bluetooth



機器登録



携帯電話

をタッチしても、同様の操作ができます。

3

携帯電話からデバイス名「MY-CAR」
（初期値）を選択し、パスキー「1212」
（初期値）を入力



携帯電話から本機の探索を行い、ペアリングが完了します。

MEMO

- ペアリング完了後、携帯電話上で接続確認の操作が必要な場合があります。
- ペアリング完了後、携帯電話上で接続するプロファイルを選択する必要がある場合は、「ハンズフリー」を選択してください。また、同時にオーディオプレーヤーを使用する場合は、「オーディオ」も選択してください。
- 携帯電話側の操作については、携帯電話の取扱説明書を参照ください。
- 本機の携帯電話の受信感度、電池残量の表示は、接続する携帯電話によっては、数値が一致しない場合があります。

MEMO

- ハンズフリー中（発信、着信、通話）は、ほかの Bluetooth 対応機器の接続（通話、通信）やペアリングはできません。また、ハンズフリー中は、オーディオ音声は出力されません。
- Bluetooth 対応機器は、5 台までペアリングすることができます。6 台目をペアリングするには、すでに登録された Bluetooth 対応機器を消去する必要があります（P.113）。
- すでに携帯電話を接続した状態でペアリングを行った場合は、接続を解除し、最後にペアリングした携帯電話と接続します。
- デバイス名、パスキーは変更可能です。

MEMO

- 携帯電話が「接続待機中」の設定でない場合や待ち受け状態でない場合は、自動的に接続されないことがあります。詳しくは携帯電話の取扱説明書を参照ください。
- Bluetooth 対応携帯電話と距離が離れているなど、何らかの理由で接続が切断された場合に、自動的に再接続を試みます。
- 携帯電話を再起動した場合、携帯電話の種類によって、自動的に接続されない場合があります。自動接続されない場合は電話メニュー画面の「電話機選択」をタッチしてリストから接続したい携帯電話を選択してください（P.113）。

接続する携帯電話を切り替える

本機に複数の Bluetooth 対応機器が登録されている場合に、接続する機器を切り替えることができます。

MEMO

Bluetooth 対応機器は、5 台までペアリング可能ですが、接続できるのは 1 台のみです。

- 1 MENU ▶ 
- 2 電話機選択
- 3 切り替える機器を選択



MEMO

接続中の Bluetooth 対応携帯電話の番号アイコンが青色で表示され、同様の番号アイコンが画面右上部にも表示されます。

- 4 接続する



接続する：

接続する機器を切り替えます。

編集する：

携帯電話の登録名称を変更します。

編集できる文字数は 9 文字までです。

消去する：

選択した機器を本機の登録済みリストから消去します。

MEMO

現在使用中の携帯電話の切り替えを行うと、短縮ダイヤル・発着信履歴などの機器情報も選択した機器の情報に切り替わります。

登録した携帯電話を消去する

ペアリング済みの Bluetooth 対応機器の情報を消去します。

- 1 MENU ▶ 
- 2 電話機選択
- 3 消去したい機器を選択
- 4 消去する
- 5 はい

MEMO

- 携帯電話の登録情報を消去すると、該当する携帯電話の発着信履歴、短縮ダイヤル、電話帳情報も消去されます。
- 携帯電話の登録情報を消去している最中に本機の電源を切ると、消去できないことがあります。その場合は電源を入れ、再度消去の操作を行ってください。

Bluetooth(ブルートゥース)とは

Bluetooth 対応機器を使用される前にお読みください。

携帯電話を登録する (ペアリング)

携帯電話を利用する

電話の設定をする

本機の Bluetooth 機能について

携帯電話を利用する

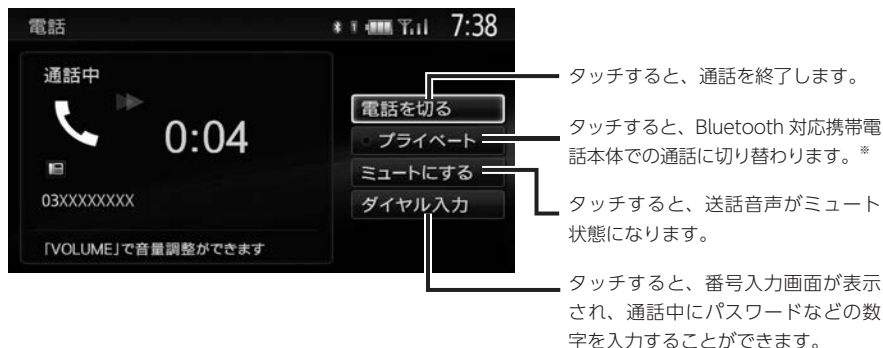
⚠ 注意

携帯電話を車室内に放置しないでください。炎天下など、車室内が高温となり、故障の原因となります。

通話中の画面

通話中は、以下のような画面が表示されます。

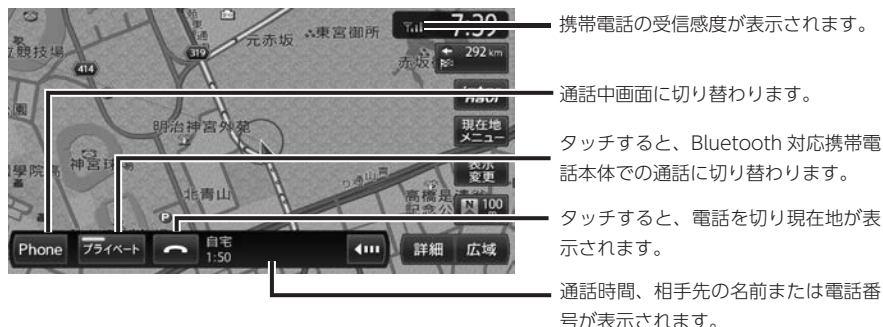
通話中画面



※ご使用の携帯電話によっては、プライベート動作にならない場合があります。

通話中に **現在地** を押すと、以下のような画面になります。この画面のまま、目的地検索などの操作も行えます。

通話中地図画面



MEMO

- 携帯電話の機種によっては、ハンズフリー通話中に第三者から着信があった場合は、自動的に着信を拒否します。その際の着信履歴は保存されません。
- ハンズフリー通話中に車が携帯電話のサービス圏外（電波が届かないところ）に移動したときは回線が切れます。
- ハンズフリー通話中は、オーディオソース切り替えができません。
- 携帯電話が待ち受け状態にないと、発着信できないことがあります。

番号を入力して電話をかける

⚠ 注意

走行中は、電話番号を入力して電話をかけることはできません。必ず車を安全な場所に停車させてから行ってください。

MEMO

- 一般の電話にかけるときは、市内通話であっても必ず市外局番からダイヤルしてください。
- 携帯電話によっては、ダイヤル発信後、発信中の電話を切った場合、すぐに再発信できないことがあります。しばらく経ってから、ダイヤル発信を行ってください。

1 (MENU) ▶

2 ダイヤル入力

3 電話番号を入力

4 電話をかける

電話番号が発信され、相手を呼び出します。



電話を切る：

呼び出し途中でタッチすると、電話を切ることができます。

5 通話を終了する場合は 電話を切る



電話を切り、電話をかける前の画面に戻ります。

発信した電話番号、名称（電話帳に登録されている場合）、発信日時が発信履歴として保存されます。同一電話番号の場合、最新の履歴のみが表示されます。

短縮ダイヤルから電話をかける

あらかじめ、短縮ダイヤルが登録(P.118)されている必要があります。

1 (MENU) ▶

2 短縮ダイヤル

3 ダイヤルしたい相手先を選択

4 電話をかける

登録されている短縮ダイヤルが発信され、電話がかかります。

Bluetooth(ブルートゥース)とは

Bluetooth対応機器を使用される前にお読みください。

携帯電話を登録する(ペアリング)

携帯電話を利用する

電話の設定をする

本機のBluetooth機能について

発着信履歴からかける

- 1 (MENU) ▶
- 2 発着信履歴
- 3 着信履歴 または 発信履歴
- 4 ダイヤルしたい相手先を選択



着信履歴／発信履歴：

リストに表示する履歴を切り替えます。

- 5 電話をかける

登録されている電話番号が発信され、電話がかかります。

MEMO

- ・ 非通知着信時の着信履歴からは電話をかけられません。
- ・ 発着信の履歴は、本機に記録された最新の5件を表示します。
- ・ 同一電話番号を異なる名称で短縮ダイヤルと電話帳に登録している場合、短縮ダイヤルの情報を優先して履歴を表示します。
- ・ 短縮ダイヤルまたは、電話帳に登録されている電話番号の場合、登録している名称を表示します。

電話帳から電話をかける

- 1 (MENU) ▶
- 2 ハンズフリー電話帳
- 3 名前を選択
- 4 電話番号を選択
- 5 電話をかける

登録されている電話番号が発信され、電話がかかります。

MEMO

電話帳を登録する方法は、「電話帳を登録する」(P.119) を参照ください。

施設情報から電話をかける

施設情報画面に「電話する」が表示されている場合、Bluetooth 対応携帯電話を接続すると画面から電話をかけることができます。

- 1 電話する

登録されている電話番号が発信され、電話がかかります。



電話を受ける

本機に接続した Bluetooth 対応携帯電話が着信すると、着信画面が表示されます。

⚠ 注意

走行中に電話を受けるときは、必ず周りの安全を十分に確認してください。

1 電話がかかってきたら 電話に出る



MEMO

- 着信中に **着信拒否する** をタッチすると、着信を拒否します。
- **保留する** をタッチすると、応答を保留することができます。

電話を切る

1 電話を切る



通話が終了し、着信直前の画面に戻ります。

MEMO

AV コントロールバーの  でも電話を切ることができます。

Bluetooth(ブルートゥース)とは

Bluetooth 対応機器を使用される前にお読みください。

携帯電話を登録する (ペアリング)

携帯電話を利用する

電話の設定をする

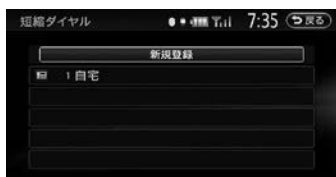
本機の Bluetooth 機能について

電話の設定をする

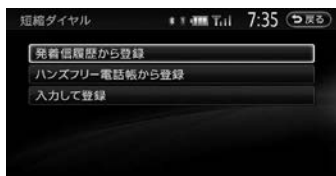
短縮ダイヤルを登録する

本機に短縮ダイヤルを登録すれば、簡単に電話をかけることができます。

- 1 (MENU) ▶ 
- 2 短縮ダイヤル
- 3 新規登録



4 登録する方法を選択



発着信履歴から登録：

発着信履歴リストから登録したい電話番号を選択します。

ハンズフリー電話帳から登録：

電話帳から登録したい電話番号を選択します。

入力して登録：

登録したい電話番号を直接入力します。入力後は、**決定** をタッチしてください。

5 登録情報を確認



短縮ダイヤルの登録番号、名称、電話番号、アイコンの種類は編集することができます。それぞれの項目をタッチし、希望の設定値を入力してください。短縮ダイヤル登録後に編集することもできます。

6 決定

短縮ダイヤルが登録されます。

MEMO

短縮ダイヤルの最大登録件数は携帯電話 1 台につき 5 件です。

短縮ダイヤルの編集をする

登録済みの短縮ダイヤルの編集をします。

- 1 (MENU) ▶ **設定** ▶ **電話**
- 2 短縮ダイヤル登録・編集
- 3 編集したい短縮ダイヤルを選択
- 4 編集する
- 5 決定

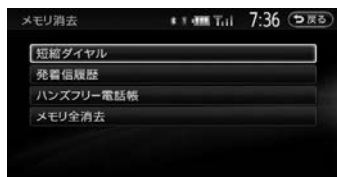
「登録番号」「名称」「番号」「種類」から編集したい項目を選択し、希望の設定値を入力してください。

短縮ダイヤルを消去する

1 (MENU) ▶ (設定) ▶ (電話)

2 (メモリ消去)

3 (短縮ダイヤル)



MEMO

(メモリ全消去) をタッチすると、短縮ダイヤル、電話帳および発信履歴のすべてのデータを消去することができます。

4 消去する方法を選択



一括消去：

すべての短縮ダイヤルを消去します。

1件消去：

選択した1件の短縮ダイヤルを消去します。短縮ダイヤルリストから消去したい短縮ダイヤルを選択し、(消去する) をタッチしてください。

5 (はい)

選択した短縮ダイヤルが消去されます。

電話帳を登録する

あらかじめ Bluetooth 対応携帯電話の電話帳を本機に登録しておき、そこから電話をかけることができます。

携帯電話の電話帳は、携帯電話側の電話帳転送機能を使用して登録します。携帯電話によっては、電話帳を転送できないものがあります。

詳しくは携帯電話の取扱説明書を参照ください。

MEMO

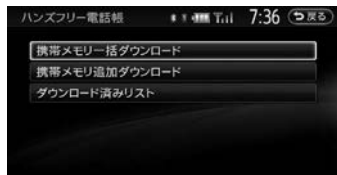
電話帳を転送後、Bluetooth 対応携帯電話の接続が切断される場合があります。その場合は、再度、電話機選択画面から接続したい携帯電話を選択してください。

1 (MENU) ▶ (設定) ▶ (電話) ▶

(ハンズフリー電話帳)

2 (携帯メモリ一括ダウンロード) または

(携帯メモリ追加ダウンロード) ▶ (はい)



携帯メモリ一括ダウンロード：

Bluetooth 対応携帯電話から電話帳データを送信し、本機の電話帳データに上書き保存されます。

携帯メモリ追加ダウンロード：

Bluetooth 対応携帯電話から電話帳データを送信し、本機の電話帳データに追加保存されます。

ダウンロード済みリスト：

すでに登録されている電話帳データがリスト表示されます。リストから名称→電話番号の順にタッチすると、選択した電話番号を短縮ダイヤルに登録したり、消去することができます。

電話帳転送の待ち受け画面になります。

Bluetooth(ブルートゥース)とは

Bluetooth 対応機器を使用される前にお読みください。

携帯電話を登録する (ペアリング)

携帯電話を利用する

電話の設定をする

本機の Bluetooth 機能について

3 携帯電話から電話帳転送

ダウンロード済みリストが表示されます。
追加ダウンロード完了時には、**キャンセル**
をタッチして登録作業を終了してください。

MEMO

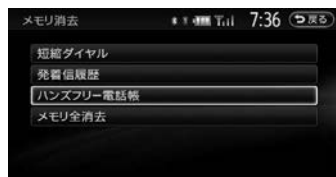
- 登録可能な電話帳データは、携帯電話 1 台あたり 300 件です。
- 電話帳の 1 つの名称に対して、最大 5 件の電話番号を表示できます。
- 電話帳の転送は、同一の電話番号でも常に追加で登録され上書きされません。必要に応じて電話番号を消去してください。
- 電話番号リストに表示されるアイコンには以下の種類があります。

 (携帯電話) /  (一般電話) /  (自宅) /  (会社) /  (その他)

- 転送した電話帳の表示順序は、携帯電話で表示される順序とは異なります。読みがなで並べ替えを行いますので、ダイヤルの際は発信する相手の電話番号をご確認ください。

電話帳のデータを消去する

- 1 **MENU** ▶ **設定** ▶ **電話**
- 2 **メモリ消去**
- 3 **ハンズフリー電話帳**



MEMO

メモリ全消去 をタッチすると、短縮ダイヤル、電話帳および発信履歴のすべてのデータを消去することができます。

4 消去する方法を選択



一括消去：

電話帳を一括消去します。

1 件消去：

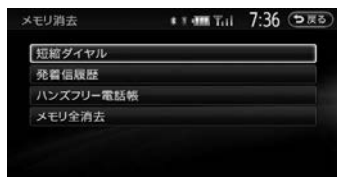
選択した 1 件の電話帳を消去します。電話帳リストから消去したい電話帳を選択し、**消去する** をタッチしてください。

5 **はい**

選択した電話帳が消去されます。

発着信履歴を消去する

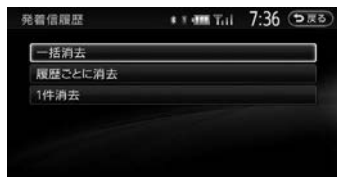
- 1 (MENU) ▶ (設定) ▶ (電話)
- 2 (メモリ消去)
- 3 (発着信履歴)



MEMO

(メモリ全消去) をタッチすると、短縮ダイヤル、電話帳および発着信履歴のすべてのデータを消去することができます。

4 消去する方法を選択



一括消去：

すべての発着信履歴を消去します。

履歴ごとに消去：

すべての発信履歴、またはすべての着信履歴を選択して消去します。

1 件消去：

選択した 1 件の発着信履歴を消去します。発着信履歴リストから消去したい履歴を選択し、(消去する) をタッチしてください。

5

(はい)

選択した履歴が消去されます。

通話音量と着信音の設定をする

電話の音量と着信音について設定できます。

- 1 (MENU) ▶ (設定)
- 2 (音量調整)
- 3 各項目を設定



着信音量：

着信音量をレベル 1 ～ 16 に設定できます。初期値はレベル 4 です。

受話音量：

受話音量をレベル 1 ～ 16 に設定できます。初期値はレベル 4 です。

送話音量：

送話音量をレベル 1 ～ 5 に設定できます。初期値はレベル 3 です。

自動応答保留：

電話がかかってきたときに、2 秒後に電話をつなげ、保留状態にするよう設定できます。初期値は「OFF」です。

車載機の着信音使用：

本機からの着信音を使用するかどうかを選択します。初期値は「OFF」です。

MEMO

- ・着信中または通話中に、(音量アップ) (音量ダウン) を操作しても、音量を調整することができます。
- ・通話中に音量を調整した場合、他のオーディオソースへ切り替えて音量を変更しても、次回電話を受発信したときは元の音量で通話できます。

Bluetooth(ブルートゥース)とは

Bluetooth対応機器を使用される前にお読みください。

携帯電話を登録する (ペアリング)

携帯電話を利用する

電話の設定をする

本機のBluetooth機能について

本機の Bluetooth 機能について

Bluetooth 機能の OFF / ON 切り替えについて

携帯電話によっては、携帯電話側の問題で通信異常が発生し、操作が正常にできなかったり、表示されなかったりすることがあります。その場合は、Bluetooth 機能の OFF → ON 切り替えを行ってください。

MEMO

携帯電話の Bluetooth 機能を OFF → ON に切り替える際には、本機の Bluetooth 機能も OFF → ON に切り替えてください。

- 1 **MENU** ▶ **設定** ▶ **Bluetooth**
- 2 **Bluetoothで接続**

MEMO

- Bluetooth 機能を OFF にすると、本機で Bluetooth 機能の操作を行うことはできません。また、Bluetooth 対応携帯電話から本機への接続や操作もできなくなります。
- 工場出荷時、Bluetooth 機能は「OFF」に設定されています。

パスキー・デバイス名称の変更について

Bluetooth の設定の中で、扱いを別にしたいなど、本機に設定されているパスキーとデバイス名称を変更したい場合は、以下の手順で変更できます。

- 1 **MENU** ▶ **設定** ▶ **Bluetooth**
- 2 **車載機のBluetooth情報・変更**
- 3 **パスキー** または **デバイス名**
- 4 新しいパスキーまたは名称を入力
- 5 **決定**

MEMO

- 工場出荷時、パスキーは「1212」、名称は「MY-CAR」に設定されています。
- デバイスアドレスは変更できません。